4　その他
⑴　契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨。
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提示した入札書及び入札条件に違反した入札書は無効とする。また、落札者が落札決定から契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。
⑷　契約書の作成の要否　要。なお契約金額について、積算内訳書を別途提出することとする。
⑸　落札者の決定方法　入札説明書による。
⑹　本件入札は「低入札価格調査制度」が適用されるものとする。
⑺　本入札に参加する者は予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟覧し、承諾したうえで入札しなければならない。
⑻　前年の入札結果は、ＪＲＡホームページ内「工事・調達情報～物品の製造・購入、役務等の情報～結果公示」を参照のこと。

5　Summary
⑴　Official in charge of contract : Osamu Yamamoto, General Manager of the Miyazaki Yearling Training Farm of Japan Racing Association.
⑵　Classification of the products to be procured : 75
⑶　Nature and Quantity of the services to be required : Cleaning services of public space in WINS Miyazaki and others.
⑷　Fulfillment period : From 29 March 2025 through 27 March 2026.
⑸　Fulfillment place : WINS Miyazaki and others.
⑹　Qualifications for the participation in the tendering procedures : A ～ D
⑺　Time limit of tender : By 11 : 00　30 January 2025.
⑻　Contact point for the notice : The General Affairs Division of Miyazaki Yearling Training Farm, Japan Racing Association, 2347 Oharu Hanagashima-cho, Miyazaki-City, Miyazaki, 880―0036 Japan Tel 0985―25―3448.

入札公告の訂正

令和６年12月２日
国立大学法人東京大学総長　藤井　輝夫
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13
○第 79 号
1　掲載日　令和６年11月21日（号外政府調達第218号）
2　訂正内容　42ページ３段目の入札公告第79号について、３⑶中、「入札書の受領期限」を「書類の受領期限」に、３⑷中、「開札の日時」を「入札、開札の日時」にそれぞれ訂正します。
○第 80 号
1　掲載日　令和６年11月21日（号外政府調達第218号）
2　訂正内容　42ページ４段目の入札公告第80号について、３⑷ＡＢＣＩＤ中、「令和６年２月４日」を「令和７年２月４日」に、３⑷ＥＦＧＪＨ中、「令和６年２月５日」を「令和７年２月５日」にそれぞれ訂正します。

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和６年12月２日
契約責任者　中日本高速道路株式会社
名古屋支社長　前川　利聡
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　23
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　東海環状自動車道　久々利大平トンネル工事
⑶　工事場所
自）岐阜県可児市久々利
至）岐阜県土岐市泉町久尻
⑷　工事内容　本工事は、東海環状自動車道の可児御嵩ＩＣ～土岐ＪＣＴ間の４車線化事業において、久々利大平トンネルの掘削を行うものである。
⑸　工事概算数量
延長　約1.4km
トンネル：久々利大平トンネル　1,399.7m（下り）（設計内空断面積　78.4㎡）
土工量：約16万㎥（うちトンネルずり12万㎥）
⑹　工期　契約締結日の翌日から1,440日間
半導体及び鋼材等の資材の不足及び調達遅延を含め、受注者の責によらない事由を原因とした工事の遅れが生じる場合の対応として、契約書第22条の規定に基づき、受注者からの工期延長の請求の措置により、工期延長の協議を行うことができるものとする。
⑺　使用する資機材
コンクリート　約14,000㎥
鉄筋　約260ｔ
ロックボルト　約15,000本
鋼アーチ支保工　約1,200基
⑻　落札者の決定方法は、総合評価落札方式（技術提案評価型）による。
⑼　電子入札（郵送入札）による。
⑽　すべての入札参加者から単価表の提出を求める。
⑾　電子契約によることができる。
⑿　建設業法第26条第３項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者の配置を認めない。
⒀　契約後ＶＥ方式の対象工事である。
⒁　地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の試行工事である。
2　競争参加資格　本工事に係る競争に参加できる者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、契約責任者による本工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。
⑴　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社契約規則」（平成18年中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しないこと。
⑵　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」（平成19年１月10日付け中高契第２号企画本部長通達（以下「資格登録要領」という。））に基づく資格登録者において、工事種別等の以下の条件を満たしていること。
①　単体の場合　令和５・６年度の「土木工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,700点以上であること※。
②　特定建設工事共同企業体（以下「特定ＪＶ」という。）（甲型）を構成する場合　令和５・６年度の「土木工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,400点以上である２者又は３者で構成されていること※。
※会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。この場合、当該再認定の際に算定された経営事項評価点数を満たすことを必要とする。
⑶　会社更生法に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。特定ＪＶ（甲型）を構成する場合、構成員の全部又は一部において前記の申立てがなされていないこと。（いずれも記⑵の再認定を受けた者を除く。）
⑷　平成21年度以降に元請けとしてしゅん功した次の工事の施工実績を有すること。
①　単体又は特定ＪＶ（甲型）を構成する場合の代表者
求める実績　ＮＡＴＭ工法により施工した設計内空断面積60㎡以上で延長1,100m以上あるトンネルの工事（複数のトンネルでの延べ延長は施工実績として認めない。）
②　特定ＪＶ（甲型）を構成する場合の代表者以外
求める実績　ＮＡＴＭ工法により施工した設計内空断面積40㎡以上で延長500m以上あるトンネルの工事（複数のトンネルでの延べ延長は施工実績として認めない。）
１）求める実績に対して提出できる施工実績は１件とする。
２）特定ＪＶ（甲型）又は経常建設共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。乙型の特定建設工事共同企業体としての実績は、協定書の分担工事の実績のみ実績として認める。この場合、協定書の写しを技術資料に併せて提出すること。
⑸　特定ＪＶ（甲型）を構成する場合においては、次に掲げる事項を満たしていること。
①　各構成員が対象工事に対応する建設業法の許可業種につき、許可を有しての営業年数が５年以上であること。ただし、相当の施工実績を有し、確実かつ円滑な共同施工が確保できると認められる場合においては、許可を有しての営業年数が５年未満であってもこれを同等として取り扱うことができるものとする。